

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について」を確認した上で、参加すること。
- (3) 入館前7日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (4) 入館前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できない。
- (5) 「健康チェック表」を入館者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (6) 厚生労働省から提供を受けている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用できるよう準備する。COCOAを入れている場合は、電源をONにした上でBluetoothを有効にすること。
- (7) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (8) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。レース・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。
- (9) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2m以上）をとって行動すること。
- (10) レース終了後、サブプールまでの移動中はマスクを着用すること。すぐにマスクを着用できない場合は、レース後選手待機所（ウッドデッキ）で呼吸を整えてから着用すること。
- (11) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (12) 食事は、選手控え場所・観覧席のみで、人との距離（2m以上）を保ち単独で取ること。
- (13) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (14) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のガウン、ドリンクサーバー、アイシングバス
 - ・ マッサージベッド、メガホン
 - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）
 - ・ 練習時のパドル・コード類

第69回 全国国公立大学選手権水泳競技大会 二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
実行委員長 八塚 明 憲

- 1 公式練習について
8月10日（水）13：00～19：00
※メインプールは、競技開催のため使用できない時間がある。
- 2 来場前ウイルス検査、「健康チェック表」の提出について
 - ①来場前ウイルス検査での陰性確認を行うこと。詳細は、別紙「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について」を確認すること。
 - ②本連盟ホームページからダウンロードした「健康チェック表」に、事前に必要事項を記入すること。
「健康チェック表」は、入場日毎に、都度提出すること（最大で3枚準備すること）。
 - ③「健康チェック表」の体温・体調については、入場2日前、1日前、当日の3日分を記載すること。
 - ④回収した「健康チェック表」は返却しないので、記載内容を写真等で保管すること。
 - ⑤外出後に再入場する際は、入場口においてADカード確認および検温を行うが、上記の用紙の提出は必要ない。
- 3 選手受付・ADカード（選手・付添）について
8月10日（水）13時から選手受付を開始し、ADカード等の配布を行う。
学生は、ADカードのケースに学生証のコピーを入れること。学生以外は、免許証・マイナンバーカードのコピー、または名刺を入れること。（顔写真・氏名・大学名以外は、黒塗り可）
本大会は無観客とする。ADカードを持っている選手・付添者以外は入館できない。
- 4 監督者会議
8月10日（水）14：00～ （金沢プール内会議室）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン会議を併用する。
※開始時刻が大会要項から変更されているので、注意すること。
- 5 公式スタート練習
全日程を通じて行わない。
- 6 食事について
感染予防のため、スタンド席・選手控え場所で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。
- 7 駐車場について
金沢プール東駐車場（200台）・テニス場3・4（100台）が使用できる。駐車の際は、誘導員の指示に従い、道路上での乗降および路上駐車は絶対にしないこと。なお、台数に限りがあるため、停められない場合の駐車場の確保は各大学で行うこと。
- 8 館の使用について
 - （1）選手席・選手控え場所は、全日程を通じて使用できる。
 - （2）選手控え場所は、事前に指定した範囲（館内ならびにプールに隣接するあめりんパーク）に限る。
 - （3）ダイビングプール周辺、サブプールのプールサイド等は、場所取り禁止とする。
 - （4）全館土足禁止のため、シューズケース（シューズ袋）を持参し、プール建物入口で履き替えること。
 - （5）マッサージベッドの持ち込みは禁止する。
 - （6）荷物は、入館日から8月12日まで、観客席の座席下に置くことができる。
 - （7）サブプールのプールサイドは、練習時の荷物置き場とする。マッサージ行為は禁止する。
 - （8）ウッドデッキでのメディシンボールの使用は禁止する。
 - （9）更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。更衣室を控え場所としたり、食事をすることはできない。

9 練習について

2・3日目のメインプールでの昼休みの練習については、当日の決勝・リレー競技出場者に限る。

10 申し込み状況（7月21日現在）

参加校数 83校

参加選手 868名（男子546名・女子322名）

種目数 1440種目（男子844種目・女子596種目）

個人 1206種目（男子721種目・女子485種目）

リレー 234種目（男子123種目・女子111種目）

11 日程

月 日	日程	開門時間	予選競技		決勝・タイム決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月10日(水)	1日目	13:00	—	—	16:30	18:00	19:00
8月11日(木)	2日目	7:30	9:30	13:30	15:00	18:00	19:00
8月12日(金)	3日目	7:30	9:00	12:20	13:45	16:50	17:50

8月11日（木） 開始式（9:10～）

8月12日（金） 閉会式（決勝競技終了後直ちに行う）

12 プログラム・スタートリスト

プログラムは1部2,000円で販売する。また、決勝スタートリストは1日分200円で販売する。

13 棄権の届出

- (1) 届け出用紙に記入し、指定時間までにリゾリレーションデスクに届け出ること。来場できない場合は、棄権届（メール提出用）を作成し、指定時間までにメールで提出すること。

	予選競技	リレー競技
8月10日（水）	—	15:30
8月11日（木）	9:10	14:30
8月12日（金）	8:40	13:20

【提出先メールアドレス】：zenkokko@swim-kansai.com

時間内に届け出をしなかった場合は、個人種目・リレー種目ともに棄権料3,000円、無断で棄権した場合は、さらに罰金3,000円を徴収する。

- (2) 原則として、決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料（3,000円）を添えてリゾリレーションデスクに届け出ること。棄権申告後、上訴審判の裁定により棄権が受理された場合は、繰り上げ選手の決定を行う。

14 表彰

- (1) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し、表彰する。4位から8位に賞状を授与する。
(2) ADカードによる記録証の発行は、選手受付で行う。

15 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

- (1) 日本水泳連盟公認サイト「[Results of Japan Swimming](https://result.swim.or.jp/)」(<https://result.swim.or.jp/>)
(2) 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp/>)
(3) 全国国公立大学選手権公式サイト (<https://zenkokko.jp/2022/index.html>)

16 その他

- (1) 「大会の参加に当たって」の記載事項に加えて、「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について」の内容を順守すること。

連絡事項

その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。